

NEWS PAPER

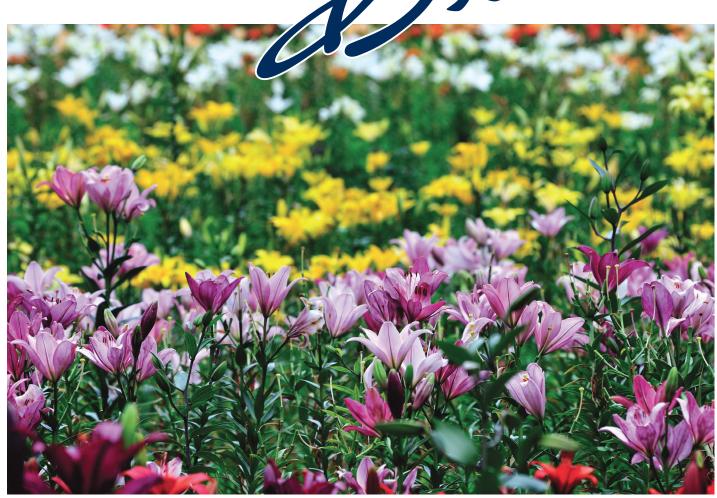
社会福祉法人 あかつきコロニー

2012.8.1

No.63

就 労 継 続 支 援 A 型 かかつ かった かった が 移 移 行 支 援 を かった かった が が 移 移 を 技 と を かかった が が 移 移 を 技 と と な な かかった が が 移 移 支 援 B 型 な な な な かった まど らい が が が が 表 が 支 援 センターと いら 元 職 穂 町 障 害 者 就 労 支 援 センター

http://akatuki.or.jp Email:soumu@akatuki.or.jp



所沢ゆり園

スポット

- ·平成24年度事業計画·予算
- · 平成23年度事業報告 · 決算報告
- ·研修報告
- ・さくら近況報告・春季レク
- · 新人紹介

第63号 2012年8月1日発行

発行/編集 社会福祉法人 あかつきコロニー

〒208-0023 東京都武蔵村山市伊奈平 1-64-1

☎ 042−560−7840

平成24年度事業計画

●福祉事業活動 あかつきコロニー

も今年で創

比率の構成となっている。長い 者が通い、障害種別も三障害同 広がり、現在120名程の利用 的障害者の施設としての分野も が、平成に入り精神障害者や知 の施設として長く運営してきた 法人も昭和の時代は身体障害者 立4年目を迎える。 結核回復者 置付けている。 そろ建て替えを視野に入れた法 が進むことは致し方なく、そろ 歴史を持てばやはり建物の老朽 の働く場としてスター 人経営が必要で、如何に資金を 今年度はその第一歩と位 いくかが今後の大きな課 した当

■としての役割を持ち少しず 就職できなかった利用者の受け 就労移行支援セルプあかつきの 名に増やす。 るため定員を現在の30名から40 産所において現員数が38名とな 就労継続支援B型あかつき授 あかつき授産所は

現員数が増えている。

る。 B型24名、計30名定員に変更す 合わせ就労移行6名、就労継続 増えてきたこともあり、実態に 支援現員数が減りB型利用者が ってきたが、就職等で就労移行 型20名の計30名定員で一年間行 ても就労移行10名、就労継続B 方スペー ス・まどかにお

上記二施設とも3月中に定員

が、事業運営安定化補助も24年 障害特性上出勤率が低く今年度 ずに運営ができる状態に早急に り、事業運営安定化補助を受け 度までで終了する可能性もあ るを得ない状態が続く見込みだ も事業運営安定化補助を受けざ 者に絞った支援を行っているが していく必要がある。

も従来のプログラムを継続し一

更となった。 変更申請を済ませ4月からの変

スペース・まどかは精神障害

就労移行支援セルプあかつき

していく。 人でも多く就職者を出す努力を

が課題である。今年度実施でき 金額が大きいだけに自己負担額 補強工事にかかる見積りが45 り 相談しながら検討していく。 るか現段階は未定だが各方面と や償還金額等どの程度になるか 医療機構)を検討していくが、 都補助金の申請や借入れ(福祉 00万円と出ている。 今後東京 に向けて準備を進めてきたが、 結果は両棟とも耐震性に疑問あ 作業棟(3階建昭和49年竣工)で、 本館(4階建昭和52年竣工) を受けて実施した。 昨年耐震診断を東京都の補助 だった。その後耐震補強工事 対象建物は

の第三者評価実施となる。 穂町福祉作業所さくらは初めて に沿った内容になっている。瑞 ら障害者自立支援法の施設体系 となるが、評価シートも昨年か で実施していく。前年度は実施 しなかったので2年ぶりの実施 社会福祉法人新会計への移行 今年度は第三者評価を全施設

るよう研究と準備を進めていく。 を平成25年度から実施していけ

●就労支援事業活動

寧な仕事を心掛け、納期をしつ 注視していく。受けた仕事は丁 厳しい状況は否めない。オイル げられるよう努力していく。 はまだ需要もあり業界の動向に 車の普及も気になるが中期的に 況が続くと思わ かり守って取り組み、工賃を上 ため円高等で今年度も厳しい エレメント事業は自動車部品の 事業関係では今年度も非常に れる。電気自動 状

収益が落ちている。4月から利 倒産等で売上げに影響を及ぼし ていけるよう取り組んでいく。 げることを目指し、 はかることで売上と加工高を上 力し新規開拓と作業の効率化を とになる一方、統括営業部と協 配置を増やし納品業務を担うこ が必要となる。今年度から職員 用者数が増えるため仕事の確保 ウエス事業も大口の取引先の 工賃を上げ

格上昇で収支バランスが取れな む一方、材料費や消耗品等の価 に及ぶ不況も重なり非常に厳し くなっている。昨年下半期に2 る価格の低下で売上げが落ち込 い状況にある。特にデフレによ 印刷事業は市場の縮小と長期

> れるよう努力していく。 だが、何とか収支バランスがと 名の人員の削減を行ったところ

昨年から始まった武蔵村山

行っており、 就労移行支援の作業種目として 付事業も継続して行って との委託契約による紙おむつ給 上にも繋がっている。 利用者のスキル向

その他作業も同様で事業全体

細工作業と名刺印刷作業を新規 支給を目指して取り組んでいく。 画も始まり、少しでも高い工賃の が厳しい状況に置かれているが、 スペース・まどかにおいて革 今年度から新たな工賃向上計

と販売ルートの開拓等課題はあ と共にスキルを上げていく訓練 きである。利用者の確保を図る 出来る作業として精神障害者向 で、上記作業は自分のペースで 数を上げていく取り組みが必要 えていかなければならず利用者 事業運営が出来る様、体制を整 事業運営安定化補助を受けずに ている。スペース・まどかでは 今年2月に機器の設備が完了 障害者自立基盤整備補助により 事業として行っていく。東京都 るが積極的に取り組んでいく。

	機関と連携を強化し障害者の筋	400 1,500 1,200 1,000	わせ、ハローワークや他の支援 922'61 95'91 291'87 029'87 120'59 826'12 018	町障害者 京 労 技 代 2 タ 1 と 合 		いる。昨年12月に開所した瑞穂 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	名以上出しており載道に乗って 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		年目になるが毎年就職者数で20 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	の受託を紛じていく 4年で4 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		害者就労支援センター「とらい」 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	町年に引き続き正産村山市隆 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	百二十分: 元文: 八弦: 丁丁音 0 0 0 0 0 0 0 0 0	地域福祉 0
0.01		006	41,810 21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
061		2,000	88 2,081	50 3,950	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	3,950	3,950	50 \\ \triangle 3,950	0 0
	E和J思文田 I	区分間繰入金支出 5,0	福祉事業支出計 257,488	業活動資金収支差額 3,950	修備等補助金収入	布設整備等収入計	資産取得支出	布設整備等支出計	·備等資金収支差額	会預金取崩収入	財務収入計	8元金償還金支出 3,950	財務支出計 3,950	活動資金収支差額	金収支差額合計

施設整備等収支 財務活動収支

必要があり早急に検討していく。 援事業者の指定を市より受ける を作成するには指定特定相談支 要となる。サービス等利用計画 ビスを利用する全ての障害者に かられることになり、 ービス等利用計画の作成が必 4月より相談支援の強化がは 福祉サ

図ってい

地域の一層の就労支援の向上を かりネットワーク化を推進し、 祉作業所や関係団体と連携をは 立支援協議会委員の派遣も継続 会への委員派遣、武蔵村山市自

武蔵村山市障害程度区分審査

して行っていく。また市内の福

AKATUKI

			十 反 7 7	半成 24 年度のひした		二一資金収支予算書				(単位:千円)
	勘定科目	## √□	岩	セルプあかつき (就労移行)	あかつき作業所 (就労継続A)	あかつき授産所 (就労継続B)	スペースまどか (就労移行) (就労継続B)	瑞穂町福祉作業所 さくら (就労継続B)	武蔵村山市障害者 就労支援センター とらい	瑞穂町障害者 就労支援センター
	印刷事業収入	95,400			88,400	7,000				
4.3.5	第一課事業収入	15,500				10,000	5,500			
<u> </u>	第二課事業収入	11,000				11,000				
7emでで 文	給食事業収入	8,200			8,200					
111	紙オムツ事業収入	18,000		18,000						
< //	- その他事業収入(武蔵村山)	4,700		200			4,500			
<u> </u>	さくら作業部事業収入	4,800						4,800		
1	就労支援事業収入計	157,600	0	18,200	96,600	28,000	10,000	4,800	0	0
₩ ₩	就労支援事業支出	157,600		18,200	009'96	28,000	10,000	4,800	0	0
田	就労支援事業支出計	157,600	0	18,200	96,600	28,000	10,000	4,800	0	0
就	就労支援事業活動資金収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	更生訓練費·通所交通費収入	370	0	130	0	240	0	0	0	0
	管理費収入	38,627	0	0	0	0	0	8,646	16,256	13,725
Ē	自立支援費収入	185,385	0	32,000	16,300	54,600	40,000	39,485	0	0
	利用者負担金収入	3,300	0	820	380	1,180	068	0	0	0
	経常経費補助金収入	27,342	0	5,800	5,142	8,800	7,600	0	0	0
	寄付金収入	430	300	10	0	100	10	10	0	0
1.16-4	借入金利息補助金収入	130	130	0	0	0	0	0	0	0
- 1414		830	009	10	100	100	10	10	0	0
< 	受取利息配当金収入	24	1	10	1	1	10	1	0	0
- · ·	経理区分間繰入金収入	5,000	2,000	0	0	0	0	0	0	0
	福祉事業収入計	261,438	6,031	41,810	21,923	65,021	48,520	48,152	16,256	13,725
	人件費支出	202,660	1,312	31,840	16,950	49,480	39,510	37,235	14,018	12,315
+	事務費支出	30,832	639	4,495	2,948	7,760	3,935	7,407	2,238	1,410
X		18,866		4,575	1,625	6,281	3,875	2,510		
=	借入金利息支出	130	130		0	0	0	0		
В	経理区分間繰入金支出	5,000		006	400	1,500	1,200	1,000		
	福祉事業支出計	257,488	2,081	41,810	21,923	65,021	48,520	48,152	16,256	13,725
.,	福祉事業活動資金収支差額	3,950	3,950	0	0	0	0	0	0	0
<u>京</u>	施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0
 	国定	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丑 ::	施設整備等支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11. 7	施設整備等資金収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
\.	積立金預	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K	. 財務収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<u>₩</u>	借入金元金償還金支出	3,950	3,950	0	0	0	0	0	0	0
田		3,950	3,950	0	0	0	0	0	0	0
1. 7	財務活動資金収支差額	△ 3,950	036'€ ▽	0	0	0	0	0	0	0
	当期資金収支差額合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

福祉事業活動による収支

就労支援事業活動による収支

平成23年度事業報告

●概要 平成23年度は昨年3月11日に

ロニーでは大きな影響を受け 就労支援事業を行うあかつきコ 崩壊以降長期に及ぶデフレ等、 による日本企業の被災、バブル 後も記録的な円高やタイの洪水 な不安の中スター 発事故も重なり社会全体が大き 不足、同時発生した福島第一原 就労支援事業の受注減や部材の 発生した東日本大震災の直後と うこともあり計画停電対応、 トした。その

代わった。

援法を改め「障害者総合支援法」 障害者自立支援法は今年2月急 めるとし、名称も障害者自立支 新たに難病患者も給付対象に含 度の谷間の障害」を無くすため、 た。主な改正点は障害の種類に され今年3月に閣議決定され 改正することで対応すると発表 現行の障害者自立支援法を更に よって支援を受けられない「制 きょ厚生労働省から、廃止せず 一方廃止が打ち出されていた

> で来年4月1日施行とされた。 に見直しを検討するという内容 分についても施行後3年を目途 則無料は見送られ、障害程度区 て求められていたサービスの原 役員人事では昨年6月に湯澤

弘氏から鈴木賢一氏に理事長が

福祉事業活動

出すことができた。

3名、スペース・まどかで1名

スペー 害種別は精神障害者とし、定員 長年行ってきたため、主たる障 では精神障害者通所授産として 能型とした。スペース・まどか 続支援B型(定員20名)の多機 移行支援 (定員10名)・就労継 害者自立支援法による体系移行 設が全て体系移行を完了した。 を昨年4月1日に実施し、就労 もってあかつきコロニー内の施 も26名から30名に引き上げた。 スペース・まどかにおいて障 ス・まどかの体系移行を

続支援B型あかつき授産所で利 福祉事業活動全般では就労継 とされた。また骨格提言におい

に厳しい状況だった。 額が296万円、経常収支差額 76万円、 法人全体では当期活動収支差

3 階建 結果は「耐震性に疑問あり」 階建(昭和52年竣工)と作業棟 断経費)補助金を申請し本館4 施設等耐震化促進事業(耐震診 いうことになり耐震改修工事に において耐震診断を実施した。 東京都に平成23年度社会福祉 (昭和49年竣工)の二棟

だ形であり、 営安定化補助を受け何とか凌 どかでは出勤率の低迷で事業運 用者数が増え収入増がはから 営で厳しい状況だった。 就労継続支援B型スペース・ま な赤字となり、就労移行支援・ つきでは現員数の低下から大幅 たが、就労移行支援セルプあ 全体的には赤字経

セルプあかつきでは一般就職者 動収支差額が295万円で非常 上記の様に厳しい状況の中、 うち就労支援事業活

向けて検討を始めた。

援基盤整備事業補助金を申請し 平成23年度東京都障害者自立支 B型スペース・まどかにおいて 就労移行支援・就労継続支援

> 24年度から新規事業として実施 2月に機器の納入が完了し平成 式を購入した (補助金額4) 型押し機と名刺印刷システム一 加工機一式、ミシン、皮漉き機 革細工作業設備としてレーザ していく。 9 9 0 3 5 0 円)。

●就労支援事業活動

動車部品のオイルエレメント事 行い共に黒字を計上できた。自 年度比で1250万円、ウエス 始めた紙おむつ給付事業(売上 は259万円の黒字だった。収 業も東日本大震災や円高の影響 たが加工高を上げる取り組みを 事業も170万円売上を落とし 業だけをみると売上を落として 入が増えた要因は昨年4月から 度より589万円増え収支差額 ら回復し何とか黒字を計上でき から上半期低迷したが下半期か いる事業が多い。印刷事業は前 1780万円)の影響で、旧事 億5千150万円となり前年 38万円の赤字を計上した 前述の紙おむつ給付事業は 24年度は単価を少し上げて

000円、総事業費 今年

就労支援事業活動は総収入で

出来た。

れる見込みである。 もらったため収支状況は改善さ

おいて32、000円、スペ 平均工賃はあかつき授産所に

の現員数だった。23年度は工賃員数だったが今年3月末は25名 平均工賃11、 ンダー の他、新たに梅干し容器のペーアップを目標に掲げ従来の作業 だった。また就労継続支援A型 6、500円まで上げることが パー巻き作業の受注や自作カレ 祉作業所さくらは開所2年目を 賃金は144、000円だった。(雇用型)あかつき作業所平均 ス・まどかでは16、000円 指定管理施設である瑞穂町福 の販売等行い、前年度の 000円から1

●地域福祉

センター 契約で、 支援等を行う。 望する障害者の就労支援、 り瑞穂町内在住で一般就労を希 祉協議会)1階にセンターが入 れあいセンター では既に平成20年より武蔵村 昨年12月より瑞穂町との委託 瑞穂町障害者就労支援 を開所した。瑞穂町ふ あかつきコロニ (瑞穂町社会福 生活

○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○、○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○<l>○○○○○○○<th>遣、武蔵村山市自立障害程度区分審査会前年度に引き続き、</th><th>い評価を受けている。おいて認知度も上がり非は様々であり、武蔵村山は様々であり、武蔵村山</th><th>支援する定善支援等継続して就労の基盤となる就労の基盤となる</th><th>めもを平がり</th><th>録 夕 武 1 者 上 蔵 2 が と 村 7</th><th>成2年度に立ち上に 其間と v ?</th><th>は互うにげ用引にいかせる事業である。営しており、そのノ者就労支援センター</th></l>	遣、武蔵村山市自立障害程度区分審査会前年度に引き続き、	い評価を受けている。おいて認知度も上がり非は様々であり、武蔵村山は様々であり、武蔵村山	支援する定善支援等継続して就労の基盤となる就労の基盤となる	めもを平がり	録 夕 武 1 者 上 蔵 2 が と 村 7	成2年度に立ち上に 其間と v ?	は互うにげ用引にいかせる事業である。営しており、そのノ者就労支援センター
		貸借対照	表(平成 2	4年3月31日現在)			(単位:円)
資	産の	部		負	債 の	部	
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	130,311,673	127,435,463	4,131,389	流動負債	29,851,323	37,851,274	△ 7,999,951
現金	634,659	548,535	96,028	未払金	33,199,903	40,823,998	△ 7,624,095
普通預金	65,851,630	63,259,424	3,837,481	預り金	237,903	161,547	76,356
当座預金	294,786	294,786	0	前受金	152,145	1,306,500	△ 1,154,355
定期預金	11,329,730	11,290,872	38,858	仮受金	5,699,682	5,122,905	576,777
郵便貯金	750,112	749,877	235	あかつき作業所勘定 (流動負 債)	△ 9,842,347	△ 7,951,338	△ 1,891,009
受取手形	120,370	680,543	△ 560,173	あかつき授産所勘定 (流動負 債)	404,037	△ 1,612,338	2,016,375
売掛金	14,957,529	21,992,933	△ 7,035,404	固定負債	16,500,000	20,980,000	△ 4,480,000
商品・製品	824,622	754,520	70,102	設備資金借入金	16,500,000	20,980,000	△ 4,480,000
原材料	3,182,216	1,642,482	1,539,734	負債の部合計	46,351,323	58,831,274	△ 12,479,951
未収金	38,235,939	28,486,346	9,749,593				
立替金	3,558,835	7,298,821	△ 3,739,986	ŕ	・ 資産の	部	
前払金	9,555	0	9,555	基本金	156,178,608	156,178,608	0
事業所勘定 (流動)	△ 9,438,310	△ 9,563,676	125,366	基本金	156,178,608	156,178,608	0
固定資産	283,048,999	300,468,636	△ 17,419,637	国庫補助金等特別積立金	128,348,466	133,373,115	△ 5,024,649
基本財産	213,300,727	221,463,702	△ 8,162,975	国庫補助金等特別積立金	128,348,466	133,373,115	△ 5,024,649
建物	120,079,865	128,242,840	△ 8,162,975	その他の積立金	27,302,505	31,168,505	△ 3,866,000
土地	92,920,862	92,920,862	0	備品購入積立金	6,314,667	6,314,667	0
基本財産特定預金	300,000	300,000	0	修繕積立金	10,228,988	11,094,988	△ 866,000
その他の固定資産	69,748,272	79,004,934	△ 9,256,662	人件費積立金	6,922,644	9,922,644	△ 3,000,000
構築物	540,000	675,000	△ 135,000	基本特定積立金	300,000	300,000	0
機械及び装置	29,289,134	36,676,300	△ 7,387,166	移行時特別積立金	3,536,206	3,536,206	0
車両運搬具	3,091,946	4,660,682	△ 1,568,736	次期繰越活動収支差額	55,179,770	48,352,597	6,827,173
器具及び備品	9,646,973 5,946,733		3,700,240	次期繰越活動収支差額	55,179,770	48,352,597	6,827,173
権利	177,714 177,71		0 (うち当期活動収支差額		2,961,173	△ 8,758,102	11,719,275
備品購入積立預金	6,314,667	6,314,667	0				
修繕積立預金	10,228,988	11,094,988	△ 866,000				
人件費積立預金	6,922,644	9,922,644	△ 3,000,000				
移行時特別積立預金	3,536,206	3,536,206	0	純資産の部合計	367,009,349	369,072,825	△ 2,063,476
資産の部合計	413,360,672	427,904,099	△ 13,288,248	負債及び純資産の部合計	413,360,672	427,904,099	△ 14,543,427

5



0 80 544,618 544,618 0 0 0 0 544,618 5,473,462 544,538 544,618 6,018,000 瑞穂町障害者 就労支援センター 式蔵村山市障害者 就労支援センター 16,255,912 00 16,256,000 0 391 4,839,221 △ 13,903 43,909,392 35,754,984 4,692,306 1,588,707 42,035,997 1,873,395 900,000 900,000 899,339 960,153 960,153 4,200,480 5,160,633 0 0 瑞穂町福祉作業所 8,046,000 34,949,820 5,000 991 5,160,633 908,57 4,771,000 136,080 622,497 6,441,782 7,064,279 0 0 0 7,064,279 スペース・まどか 9,118,175 8,659,842 458,333 44,136 49,475,761 47,698,099 1,777,662 1,750,000 1,749,578 486,417 422 4,907,080 $\widehat{\blacksquare}$ 31,991,783 27,773,727 4,218,056 288,660 61,924,333 45,814,109 8,572,019 1,250,000 1,250,000 3,212,426 \$\text{2.200,000}\$ 2,200,000 121,470 2,078,530 1,844,059 46,261,931 48,105,990 0 3,866,000 0 51,971,990 47,127,885 1,216,029 9,836,342 0 0 10,415,498 69,589,286 7,664,953 4,421,702 日~平成24年3月 あかつき授産所 46,179 20,223,712 2,015,743 22,239,455 16,247,362 2,267,169 87,439,667 87,439,667 74,061,288 12,995,588 87,765,963 \triangle 326,296 46,179 550,000 550,000 502,017 1,187,430 あかつき作業所 15,787, 23年4月1 44,418,853 36,444,246 23,554,750 19,944,124 0 0 0 0 19,944,124 19,528,985 2,000,662 46,877,199 2,458,346 1,000,900 233,005 233,005 23610,626 180,000 18,143,700 18,143,700 19,528,985 1,231,698 35,167,455 836,740 6,905,228 180,000 セルプあかつき (平成 事業活動収支內訳表 2,463,396 4,258,980 1,673,512 122,400 5,062,472 5,932,492 1,180,000 615,584 5,699,579 5,821,979 \$\triangle 248,076 1,425,436 0 0 0 0 0 0 0 0 0 5,450,900 1,425,436 41,263,430 39,837,994 298,940 571,080 法人本部 151,518,643 134,315,510 13,543,141 148,567,738 2,950,905 9,464,442 252,412,647 252,412,647 11,150,479 11,150,479 11,272,879 46,892 759,436 5,085,343 2,201,737 2,961,173 48,352,597 51,313,770 0 3,866,000 0 55,179,770 7,287,080 $\frac{1}{1110}$ ďП (15) (2) = (16) + (17)特別積立金積立額 1.処分損(売却原価) (2) (2) = (1) 8 双支差額 (14) = (10) + (13) (44) = (10) + (13) (45) (15) (15) (14) - (12) + (13) 就労支援事業収入 就労支援事業活動収入計(1) 熱労支援事業販売原価 販売費及び一般管理費 ычн пи 金等特別積立金取崩 福祉事業活動収入計(4) 人件費支出 事務費支出 3 次の一般管理費 酸収不能額 就労支援事業活動支出計(2 支援事業活動収支差額(3) = 推置費収入 をでいる。 Ш その他の積立金取崩額 (19) その他の積立金積立額 (20) 次期繰越活動収支差額 (21)= 产 ■区分間繰入金収入 に活動外収入計(7) 減価償却資福祉事業活動支出計(田 (資産売却損・ 1支出計(12) 差額(13)= 収入 支出 定出 収入 定出 特別収支の部 繰越活動収支差額の数 就労支援事業活動収支の部 福祉事業活動収支の部 事業活動外収支の部

一研<mark>修報</mark>告

9

あかつき作業所 永井 眞

れるのをご存知ですか? より障害者虐待防止法が施行さ 皆さんは平成24年度10月1日

揃ったことになります。 障害者に対する虐待防止法が出 施行されており、 これでようやく、児童、高齢者、 者虐待防止法(2005年)が 待防止法 (2000年)、高齢 待防止・権利擁護研修に行って まいりました。今までは児童虐 去る3月19日東京都障害者虐 いずれにせよ

一、研修内容

含む)となります。 精神・その他(手帳なしの方も 定義」は障害者基本法第二条第 ことですが、つまり身体・知的・ 1号で規定される障害者という この法律における「障害者の

がある (罰則はなし)②学校 保育所・医療機関は対象外 れるのは、①発見者は通報義務 この法律の特徴としてあげら

> うです。 は労働局が所管となっているよ も就職者が増えるであろう企業 の整理もされており、これから ます。また、立ち入り調査権限 アの必要性の明記等があげられ 待防止法優先)⑤レスパイトケ 未満の障害者は対象外(児童虐 童虐待防止法にはない)④18歳 者による障害者虐待の明記(児 者等による障害者虐待及び使用 はない)③障害者福祉施設従事 報してはいけないということで

は現在も虐待は無くなっていな にもいくつか法律の内容説明が 的虐待④経済的虐待⑤ネグレク ①身体的虐待②心理的虐待③性 体的にいえば、家庭(親)、施 用)」とありますが、これは具 あり、また午後の研修において の解説は避けますがこれら以外 では誌面の都合もありそれぞれ トになるということです。ここ 責任者等)をイメージされてお 設(職員)、職場(経営者·管理者 からの権限の乱用(不適切な使 べき権限や責務のある立場の人 か、法律的には「保護・監督す きく分けると5類型に分類され ではどういうものが虐待なの 虐待の種類については、大

> 者の方々より紹介がありまし 家事件等)を虐待に関わってお (白河育成園事件、カリタスのぎたくなるような事件の事例 そういった事件もあるというこ た。驚いたことに現在進行形で られる弁護士の方も含めた当事 いとして、 いくつかの耳をふさ

ますが、 常的に起こりうることではあ げられます。どこの施設でも 害行為に関する行動抑制」があ すが、実は自分たちは虐待と思 虐待はないものと思ってはいま 定する虐待の防止に関する責任 び周知、運営規定に基づいて選 通報義務があること、また虐待 われることもあるかもしれませ っていないことも虐待として扱 ます。当法人においては実際に 者の配置等ということにはなり に関する苦情処理体制の明記及 をうけたであろう障害者を発見 見しやす ん。その一つが例えば「自傷他 したものについては市町村への 特に研修においても言われて りましたが、施設の職員は発 当法人における留意事項 行動抑制とは「正当な い立場にいるため虐待

> 要な福祉サービスの受給の制限 できない居室等への隔離も含み たりという意味の拘束だけでは すが、これは単に縛ったり抱え 理由なく身体拘束すること」で を設けることも虐待に含まれま なく本人の意思で空けることの また他にも自宅謹慎等必

実際に行動抑制した場合は、 な説明と了解同意を得ること、 載、さらに行動抑制解消にむけ 時間、緊急やむ得ない理由の記 援計画書に行動抑制の様態及び 防止責任者が出席)、②個別支 者・サービス管理責任者・虐待 織として検討しているか(管理 は①個別支援会議等において組 永続的でないか、ということで 要があります。①は緊急度が高 う三つの条件をすべて満たす必 迫性②非代替え性③一時性とい にはいくつかの条件と手続きが ての取り組み方針及び目標を明 あります。また、手続きとして いか、②は他に方法がないか、③ あげられます。まず第一に①切 では、 ればいいのでしょうか。これ やむを得ずの場合どう

> かりとることが必要とされてい 急やむ得ない事由の記録をしっの利用者の心身の状況並びに緊 0) 時の様態、 (厚労省参考資料より) 及び時間、その際

終わりに

ること、日常的な我々職員の行らずどこでも起こる可能性のあ虐待は悪意があるないにかかわ と研修ではおっしゃっておりま得られずこのような形になったからの反発が大きく中々合意が 視点をもち、常にチェックしあ 動が不測に利用者の方に痛みを ます。また、この研修を通して、ていくような形になればと思い 分はありそうですがぜひ連動し 学校・医療関係、特に医療業界 じ、襟を正していきたいと思い う体制が重要とあらためて感 与えているかもしれないという した。確かにいろいろ難しい部 不思議でしたが、これはどうも 法律がこうも遅れてできたのか なぜ、障害者の虐待に関する



新任職員フォローアップ研修 瑞穂町福祉作業所さくら

祐治

標を振り返り各個人で出来た 主体で支援を行う」と掲げた目 都合でルー 回は、グルー 事をテーマに行 て(利用者主体)支援を行う」 通し「利用者さんの立場にたっ 象とした研修で、三回の研修を れた研修に 入職して一年目の職員を対 出来なかった事を発表しま 成23年度から三回に渡り行 - ルは決めない利用者ループの目標で「職員 ついて報告しま われました。 今

来なかった事、職員都合で利用関係を築く事が出来た。逆に出ちが増し利用者に安心感や信頼 で同じ形態の施設の方は誰一人ました。グループ内のメンバーった。と言った意見があげられるさんを待たせる事が何度もあ 多かったです。今後このテーマ見を集約すると同じ様な意見が 者支援に役立ててい を日常業務の際、 次に「新任職員のステップア なかったわけですが、 出来た事、 利用者を敬う気持 思い出 きます。 皆の意 し利用

が綿 祐二氏で文教学院大学人ップ講義」がありました。講師

ますが実際は若々しくおしゃれが近寄りがたいイメージがあり 自分だけ障がいなく生まれたの で言葉一つ一つに重みがあり、 で身近で生活をしていたとの事 も身内で自分以外全員障がい者 で紳士な講師でした。綿氏自身 書がある講師です。 社会福祉法人睦月会理事長の肩 間学部人間福祉学科教授、 我々一般人 更に

は奇跡で毎日周りの人に感謝しながら生きているとおっしゃっていました。 講義中何度も障がい者も同じ人間であってたまたま障がいがあっただけの事だとわれわれに訴えていました。また障がいがとは社会生活をおくる事が困難とは社会生活をおくる事が困難とは社会生活をおくる事が困難と 事が重要と言 連携や意識の確認を行っていく ズに呼応するには各施設でしっ あるケアや利用者の多様なニー 対的使命だとありました。尊厳 すべての利用者に対して尊厳あ な方でありわれわれ施設職員は かりとした施設方針と職員間の るケアをする事が職員として絶 わ れ終了しまし

積極的に参加していきたいと思 もステップアップできる研修はを高める良い研修でした。今後 い研修でした。 今後

瑞穂町福祉作業所 さくら近況報告

ービス管理者

馴染んでいけたらい 皆様にはご迷惑をお掛け致しております。 属するのは4年振りでまた自分が未熟な為 う印象を受けました。就労継続支援B型に所 来てから早 に思った事はご利用者・職員共「元気」とい した。法人施設とは違った雰囲気の 毎日新鮮で充実しており早く皆さんと 日より法人から人事異動でさくらに いもので、 いなと思います 月が経過しま 初め

方が在籍しており、施設内・外の作業に従事況報告を致します。現在、30名定員で25名の 希望を出す方もいらっしゃいます ってみたい スカイツリ の方へ作業提供しております。箱の表面には 新規作業として菓子箱折を受託し、ご利用者 行事では5月に「春のレク 忙しく過ごしております。 が瑞穂町福祉作業所さくらの近 が載っており、会話の中で「行 !」と元気に日帰旅行先として 6月より

べる様子はとても愛らしい光景で癒されまし として智高山公園こども動物園・サイボク した。サルに餌やりも出来、 小規模ながらも温かみのある動物園で 00種類以上飼育されて 可愛い子猿の食 ション

> が頑張っている姿に大声を上げ精一杯、応援 が、普段料理をしない一部の男性職員の手際 した。 の姿を見て、優しく撫で笑みを浮かべていま がっていた方も手の中で眠ってしまうヒヨコた。ふれあい広場もあり体験した所、少し怖 する姿には大変感動しました。 に参加しました。競技中助け合う場面や仲間 た。6月には福祉運動会に出席し沢山の競技 て焼きそばを作り和気あいあいと過ごしま にご利用者から料理指導を受け悪戦苦闘し サイボクハムでは鉄板焼を食べました

を皆様にお届けしたいと思いま これからも、ご利用者の方々の元気な様子



新人紹介

画通りに進め事故もなく計

ることができ

した。来年の

春季

チレクリ

が楽

たと思います。

良い思い出を です。みなさん 方々などとコミュニケー

ションが取れること

は違い、職場を離れ日頃あまり交流出来ない

しました。レクリエーションの良さは、普段と

ムなどを食べるなど自由な時間を過ご

菜を焼いて食べ、次に焼きそばを作り美味し の食事でした。各テーブル手際よくお肉や野

く頂きました。食後は、各自、買い物やアイス

ご飯・焼きそばと言ったボリュー

ムたっぷり

ンでの焼肉になります。今年は、焼肉と野菜、

で緑に囲まれた自然豊かなよい場所です。レ 名で行ってきました。場所は、埼玉県の日高市

ションのメインは、サイボクレストラ

今年も多くの方々に参加してもらい、

総勢 79

も昨年同様に晴れて暑いくらいの陽気でした。 (土曜日)に行き、一日楽しんできました。天候 ションで昨年同様にサイボクハムに5月19日

毎年恒例となっています、春季レクリエー

行事委員 笹目

春レクリエーション

みなさん よろしくお願い しま~す!!



■高校の時にマネージャーを やってたのと絵を描くのが 好きなので人の笑顔が見れ るような仕事が出来るよう にがんばりたいです。 よろしくお願いします。

就労移行 青木志穂



■7月1日より作業部一課に 入りました。物を作ったりす ることが好きなので、エレメ ント作業をがんばります。 よろしくお願いします。

作業部一課 井出幸司



■5月21日からセルプあかつ きにおせわになる五十嵐秀 人です。高校の時に生徒会 役員をやっていました。みな さんのおやくにたてたらと 思っています。

就労移行 五十嵐秀人



■僕は、セルプあかつきに入っ てもう3ヶ月たとうとしてい ます。自分にとっては、まだまだ分らないところもあります けれどセルプの皆様が助け てくれるので、助かってます。

就労移行 鈴木智大



■私が入所したきっかけは、前の職場で突然の契約不 可で自信を失っていたところ、支援センターの方が らあかつきコロニーを進められたからです。今度就 職したら職場で精一杯活躍するためにも、利用者の 方達とコミュニケーションを育みながら努力してい きたいと思います。みなさんよろしくお願いします。

就労移行 松村英明



■今年の4月から就労移行支援セル プあかつきで仕事をする、榎本裕 太です。一般就労にむけて頑張り たい事はセルプあかつきの仕事を 早く覚えて企業に行きたいと思っ てますので宜しくお願いします。

就労移行 榎本裕太



■4月よりまどかで働いていま す米倉と申します。 福祉は初めてなので戸惑う 毎日ですが、精進できるよう 頑張ります。

まどか 米倉正人



■4月から入社しました。いっ

しょうけんめいがんばります。

就労移行 川口哲平

■六月一日より勤務しています稲場和枝 です。覚えることが沢山あるなかで 日々頭をフル回転させながら一つず つ身に付けていきたいと思います。皆 様には何かとご迷惑をおかけするか と思いますがよろしくお願い致します。

とらい 稲場和枝



■4月よりセルプあかつきにて 働かせて頂いています小俣 俊弥と言います。 毎日笑顔であいさつをモット 一に頑張っています。 皆さんよろしくお願いします。

就労移行 小俣俊弥

■5月1日付けで入職した高 橋です。 釣りや温泉などが趣味です どうぞよろしくお願いします。

まどか 高橋一也

9

主 な 事 柄

月

1

5 新年会

12

市長挨拶

業務連絡会(遠藤)

新会計移行研修(遠藤・益本)

月

19

床清掃 防災設備点検

2

月

19 17 13

八小学校運営協議会

エレベータ点検

3 月

27 23

火災避難訓練

23

新会計移行研修(高橋:永井)

設立準備委員会(高橋)

2 都自立基盤整備実地検査

15 消防設備点検

22 23 理事会・評議員会

> 30 25

都相談支援従事者2日研修

(稲積

31日迄)

決算実務研修

(益本)

就労ネット(高橋・利根川

決算実務研修

(益本)

地震避難訓練

月

17 全体報告集会

24 地震避難訓練

5

19 春季レク(サイボク)

26 ボーリング大会(知的

30 エレベータ点検

27 · 28 健康診断 (車いす者)

6 月

22 火災避難訓練

全体報告集会

19

空調切替

理事会・評議員会

25

21

床清掃

11

月

1 東社協総会(高橋

4

月

2

6 災害防止講習会(高橋

14 10 業務連絡会(遠藤)

決算実務研修 (益本)

18

大南ファミリークリニック

開所式 (高橋)

19

22 20

サビ管責任者研修 (藤澤)

地域災害活動総合連絡会

26

就労ネット

(高橋·利根川

(高橋

21日迄)

(遠藤)

5

月

就労ネット(高橋・利根川

ゼンコロ理事会(高橋)

17

八小学校運営協議会

11

業務連絡会

(遠藤)

24 23

月

3

1 震災対策講習会

「高橋・遠藤・押川・戸村)

31 25

ゼンコロ理事会・総会

就労ネット

(高橋·利根川

(高橋)

3 八小学校運営協議会

出 張 研 修

6 サビ管責任者研修

9

(小室)

13

ゼンコロ運営委員会 業務連絡会(遠藤)

東社協利用者支援研究会

10

擁護研修 都障害者虐待防止·権利

19

(高橋・永井・熊谷・遠藤・大滝

都報酬改定説明会(高橋)

26 21 就労ネット (高橋·利根川

30 ゼンコロ理事会・総会

29

(高橋)

計

報

13 東コロ報酬研修

(大滝・中見川・戸村)

八小学校運営協議会

18

ゼンコロ運営委員会 (高橋)

の長きに渡りあかつきコロニーの さんが4月24日お亡くなりにな 発展に尽力されました。謹んで りました。中泉さんは勤続25年 こ冥福をお祈り申し上げます。 印刷部製本係の中泉きみ子

入所·退所

入所

2 月 4 月 松村 (以上4名就労移行部 英明(就労移行部 志穂、 裕太、鈴木 川 口 哲平 智大

(高橋) 6

設立準備委員会 月

(藤澤7日迄)

8

上野工業

(高橋・山本

5 月

高橋 米倉 小俣

一也(まどか) 正人(まどか) 俊弥(就労移行部)

五十嵐秀人(就労移行)

ゼンコロ総会(高橋)

市ボランティア運営協議会

業務連絡会 (遠藤)

(小室)

15

旅行下見

(押川・藤澤 (高橋

退所

3月

泰信(就労移行部

14日迄

7 月

井出 稲場

幸司(作業一課

6 月

和枝(とらい)

21 20 就労ネット(高橋・利根川 八小学校運営協議会

22 雇用主研修会(高橋)

> 加藤 郡山 片川

忍(印刷)

貴好(まどか)

27 マーレフィルターシステムズ

精神授産連 (遠藤) (鈴木・高橋・山本)

5 月

加藤

誠(瑞穂就労

4 月

三戸亜希子(就労移行) 村尾ルリ子(瑞穂就労)

6月 青木 田川 優子(まどか) 凉(就労移行部

編 集 後

記

分は大丈夫と考えている方がい 中症対策が重要になります。自 と診断されたという話をよく聞 らっしゃいますが、何となく体調 調管理をすることが大切です。睡 認識と日頃から意識をもって体 がすぐれず、通院したら熱中症 たが、この時期になるとやはり熱 きます。命にかかわる病気という 暑さが厳しい季節になりまし

暑い夏を乗り切りましょう

眠不足にならない様にして、

補給や身体のケアに気をつけて